

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都市 】

1 実践テーマ	【 III 】
2 実施対象者	京都市立嵐山東小学校 4年1組…25名，4年2組…25名，教員…5名 育成学級 3名（5年…2名，6年…1名） 合計 58名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（ 総合的な学習の時間 ） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	障害者スポーツの選手を招いた講演や競技実技体験などを通して、オリンピック・パラリンピックについて知るとともに、障害のある人に対する理解を深めることができるようにする。
5 取組内容	◆事前学習 きらめき学習（総合的な学習の時間）において、福祉をテーマとした「人にやさしいまちづくり」の学習を進める。 ・住んでいる地域の現状について調査 ・課題設定 ・課題解決のための情報収集、体験 （バリアフリー、ユニバーサルデザイン、点字体験、など）  ◆当日の学習 (1) はじめの挨拶、講師と選手の紹介 (2) 講師の方からのお話 ・車いすの仕組みや操作方法 ・車いすバスケットボールについて

